平成 24 年６月 14 日

各　　位

会社名　　株　式　会　社　三　ツ　知
代表者名　代表取締役社長　村瀬　修
（ＪＡＳＤＡＱ・コード番号：３４３９）
問合せ先　専務取締役管理部門統括
山口 廣昭
（電　話　　０５２－７９８－１１２６）

平成 24 年６月期の業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

タイ国子会社の決算及び最近の業績動向等を踏まえ、平成 24 年１月 31 日付当社「平成 24 年６月期の業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」において発表いたしました平成 24 年６月期通期（平成 23 年７月１日～平成 24 年６月 30 日）の連結及び個別の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

また、当期は創立 50 周年という節目を迎えましたので、記念配当について併せてお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成 24 年６月期通期連結業績予想数値の修正（平成 23 年７月１日～平成 24 年６月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想（Ａ）	12,040	482	487	6	2.44
今回修正予想（Ｂ）	11,531	5	37	△76	△30.27
増減額（Ｂ－Ａ）	△509	△477	△449	△82	
増減率（%）	△4.2	△98.9	△92.3	―	
(ご参考)前期実績（平成 23 年６月期）	8,580	466	467	281	111.12

平成 24 年６月期通期個別業績予想数値の修正（平成 23 年７月１日～平成 24 年６月 30 日）

	売上高	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想（Ａ）	10,823	385	229	90.90
今回修正予想（Ｂ）	11,012	259	154	61.12
増減額（Ｂ－Ａ）	189	△126	△75	
増減率（%）	1.7	△32.7	△32.8	
(ご参考)前期実績（平成 23 年６月期）	7,207	290	201	79.57

修正の理由

・連結

弊社グループの平成24年６月期通期業績見込みといたしましては、国内において昨年３月に発生しました震災の影響に伴う受注の減少から、徐々に生産も回復してまいりました。海外におきましては、昨年10月にタイ国で発生いたしました、大規模な水害の影響により、多くの日系企業が被災し、弊社のタイ国子会社も一時操業停止を余儀なくされました。そのため、操業停止したタイ国子会社にかわり、日本を中心とした弊社グループの総力を結集し、迅速に代替生産を実施し、弊社グループの製品を滞りなく、お客様に供給することが出来ました。しかしながら、売上高につきましては、タイ国水害による受注減等により、当初の想定より減収したため、前回予想を下回る見込みであります。

利益面につきましては、タイ国子会社において、被災した固定資産等に付保された保険により、当期は保険金収入２億６百万円、来期は２億円程度を見込んでおりますが、タイ国水害に伴う代替生産実施に係る費用の増加による売上総利益率の大幅な低下、及び製品・原材料等の廃棄ロス、並びに生産設備等の復旧に向けた修繕等のコストが、当初の想定を上回る見込みにより、タイ国子会社個別決算では、３億51百万円程度の損失を見込んでおります。

国内におきましては、タイ国水害に伴う代替生産実施に係るコストの増加、及び円高の影響、並びに鋼材価格の値下げに伴う取引先からの値引き要請があり、また、鋼材の仕入商社との鋼材価格の引き下げ交渉の難航等により、売上総利益率低下等による減益の予想をしております。そのため、営業利益、経常利益、当期純利益いずれも前回予想を下回る見込みであります。

・個別

個別業績における売上高につきましては、新たに弊社連結子会社となりました株式会社三ツ知春日井の既存取引先への受注増加及びタイ国子会社の代替生産実施に伴う受注の増加等により、前回予想を上回る見込みであります。

利益面につきましては、タイ国水害に伴う代替生産実施に係るコスト増加、及び鋼材の仕入商社との鋼材価格の引き下げ交渉の難航等により、売上総利益率の低下を見込んでおり、経常利益、当期純利益共に前回予想を下回る見込みであります。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成24年１月31日発表)	―	―	―	0.00	10.00
今回修正予想	―	―	―	5.00 (普通配当　0.00) (記念配当　5.00)	15.00 (普通配当　10.00) (記念配当　5.00)
当期実績	―	10.00	―		
前期実績 (平成23年６月期)	―	20.00	―	15.00	35.00

修正の理由

弊社は、配当につきましては、株主利益を第一に尊重し、継続的な成長に必要な内部留保とのバランスを考慮しながら、配当性向についても中長期で連結配当性向30%を目標として配当を行うよう努めてまいることを基本方針としております。

そのため、弊社としましては、今期は当期純損失となる厳しい業績見込みであり、平成24年1月31日付「平成24年6月期の業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」の発表時と同じく、誠に遺憾ではございますが、普通配当につきましては、見送りさせていただくことといたしました。しかしながら、当期が創立50周年という節目を迎えましたので、少額ではございますが、記念配当として1株当たり5円とさせていただく予定です。以上により、中間配当金の1株当たり10円と合わせまして、年間配当金は、普通配当として1株当たり10円、記念配当として1株当たり5円の合計1株当たり15円に修正させていただく予定であります。

［業績予想に関する注意］

上記の業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき弊社の経営者が合理的と判断したもので、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、さまざまな要因の変化により大きく異なることがありえますことをご承知置きください。

以上